

◆ 2003年 第 18 週 (4/28~5/4)の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

1~3類感染症 : 0 件

4類感染症 : 0 件

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ 感染性胃腸炎(細菌)が坂出地区で多発

2003 年第 18 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 289 人で、前週(328 人)比 88.1%となった。感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、例年より多くの報告が見られるが、今週大きく減少した。小豆・中讃地区からの報告が多い。

水痘は横ばいである。琴平・中讃地区からの報告が多く見られる。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は大きく増加した。東讃・中讃・坂出地区からの報告が増加した。

突発性発疹は横ばいである。特に報告の多い地区はない。

感染性胃腸炎(細菌)は先週に引き続き多くの報告が見られる。坂出地区からの報告が特に多い。

◆ 今週の上位疾患

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	4.1 人	6.1 人	66.3%	6.7 人	2.8 人	小豆→ 中讃→ 坂出→
② 水痘	1.0 人	1.1 人	91.7%	0.9 人	1.9 人	琴平↗ 中讃→ 坂出↘
③ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.0 人	0.4 人	266.7%	0.4 人	0.4 人	東讃↗ 中讃↗ 坂出↗
④ 突発性発疹	0.8 人	0.7 人	113.6%	0.6 人	0.7 人	高松→ 東讃→ 西讃→
⑤ 感染性胃腸炎(細菌)	0.7 人	0.8 人	95.8%	0.4 人	0.2 人	坂出↗ 中讃→ 西讃→

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

◆ 定点医療機関からのコメント

- 永井小児科医院(高松市):感染性胃腸炎(細菌)キャンピロバクター 1 名
- 県立津田病院(さぬき市):感染性胃腸炎(ウイルス)がまだ散見される、入院を要する症例もあり
- もりもとこどもクリニック(丸亀市):感染性胃腸炎(細菌)キャンピロバクター 3 名
- 国立善通寺病院(善通寺市):感染性胃腸炎(細菌)1 名 病原性大腸菌(O-8)

◆ 気象通報

第 18 週の平均気温 : 18.2°C(過去の 30 年の平均気温 : 16.6°C)

第 18 週の平均湿度 : 61.4%

